

様

全日本教職員連盟

委員長 郡司 隆文

文教予算の充実及び教育制度に関する要望

我が国の教育の正常なる発展に対する貴会の格別なる御尽力に対して、教育に直接携わる教職員団体として、心から感謝するとともに、深甚なる敬意を表します。

さて、私たち全日本教職員連盟（全日教連）は「美しい日本人の心を育てる」ことを理念とし、日本の教育正常化に向けて努めてまいりました。また、国民の負託に応え、子供たちに豊かな心と確かな学力を育成するための活動を展開しております。

我が国において国づくりはすなわち人づくりであり、日本の未来を担う子供たち一人一人の人格の完成を目指し社会の形成者となる資質の育成を担う学校教育の役割と責任は、更に重要性を高めています。

しかし、いじめや不登校等依然として解消されない教育諸課題への対応や新学習指導要領による小学校の英語や道徳等新たな教科や教育施策の導入により、今後も学校現場における負担の増大が懸念されます。また、厳しい財政状況により、教育環境に大きな地域間格差が生じています。更に、教員勤務実態調査の結果でも明らかにされたように、教職員の勤務は多忙を極めており、給与等も教育専門職として職責に見合った給与・勤務条件となっているとは言い難いのが現状です。

教育は、我が国の発展を支える最も重要な基盤です。子供の健全育成のために教職員が安心して子供たちの教育に専念できる実効性のある施策を講じることが重要です。

つきましては、文教予算の充実及び教育制度について、関係各省庁と御協議の上、下記要望の実現に向けて御高配賜りますようお願いいたします。

記

- 1 子供たちに「美しい日本人の心」を育むために、日本人としての自信と誇りを高めるための教育の充実を図るよう支援すること
- 2 義務標準法の改正を伴う基礎定数及び加配定数の拡充を図ること
- 3 人材確保法の初心に立ち返り、優遇部分の大胆な拡充を図ること
- 4 教材費・図書費等を含めた義務教育にかかる費用を国の責任において全額国庫負担とすること
- 5 教員勤務実態調査の結果を反映した、適正な教職調整額となるよう見直すこと
- 6 （小学校英語）専科教員の全校配置、授業時間の確保等について学校現場の実態を踏まえ、現実的で効果的な体制整備を図ること
- 7 幼児教育の重要性を鑑み、無償化の早期実現、幼稚園教諭・保育教諭の給与・待遇面の改善を図ること
- 8 18歳未満の青少年に対する情報端末（スマートフォン等）のフィルタリング義務化につながる法整備を図ること
- 9 児童相談所の機能や権限の強化、職員の増員と専門性の向上、地域の実情を踏まえた施設の増設を図ること
- 10 学校現場において、政治的中立がしっかりと保たれた主権者教育が行われるようにすること